

子どもからの意見聴取について

瀬戸市子どもの権利条例においては、子どもが自分に関わることに主体的に参加する権利として、意見を表明する機会が与えられることを明記しています。瀬戸市教育振興基本計画の策定にあたり、アンケートの実施によって、この機会を確保し、計画に反映させます。

1 Web 回答によるアンケート調査

(1) 実施時期 令和 8 年 6 月●日～7 月●日

(2) 実施方法 タブレット端末による Web 回答(学校内で実施)

(3) 対 象 市内抽出学校・学年に対し Web 回答を依頼する(約 880 人)

※抽出校 小学校:陶原、東山、にじの丘、みつば、瀬戸特別支援学校

中学校:幡山、品野、水野、瀬戸特別支援学校

※学年 小学校 6 年生、中学校 3 年生、特別支援学校小学部 6 年生以上の回答可能な児童生徒

(4) 質問内容 (ア～エについて自由記述で回答する)

瀬戸市教育委員会では、これからの瀬戸の教育(学校生活、読書環境、生涯学習)がよりよくなるための計画を考えています。学校に通っているみなさんの感じていることや意見を計画づくりの参考とするため、みなさんの考えを聞かせてください。

● 次の質問に答えてください。

(答えにくいものについては、答えなくてもかまいません。)

ア 学校生活がよりよいものとなるような提案や意見があれば教えてください。

また、その理由も教えてください。

(授業、先生、友だち関係、タブレット端末、ルール、給食、部活動、通学など)

イ 読書はした方がよいと思いますか、しなくてもよいと思いますか。

また、その理由も教えてください。

ウ あなたには、大人になってからも「学び続けたい」「活動し続けたい」と思うことがありますか。また、大人になったらやってみたいことはありますか。ありませんか。

また、その理由も教えてください。

エ 性別、国籍、障害の有無などに関係なく、みんなが一緒に生活するための提案や意見があれば教えてください。

また、その理由も教えてください。